

田口 勇仁 様 (防災リーダーコース平成24年修了)

メッセージ -----

「受講して学んだことを、どう伝えるか」

受講以来、多種多様な講義を受け、いろいろなことを学び、まもなく修了と思います。本講座を修了して思うのは、受講前までは、少なからず地震や災害の怖さは知っていたが、その発生メカニズムや、災害の歴史をこの講座で知ることによって、災害の怖さと正しい知識、そしていかに備え（内面「心」外面「物資」）が大事であることを感じました。

みなさんは、講義を修了して終わりではなく、災害に対する正しい知識を習得した今こそ、いろいろな方法により伝えてゆくことが大事だと思います。

わたしは、本講座終受講時現役で仕事をしていましたので、修了のプレゼンでは「職場での教養（正しい知識の伝達）」をテーマに行いました。

その結果、後輩への伝達の機会を得て、自分なりに伝えてきたと思っています。

学んだことの伝達の方法はさまざまかと思いますが、身近なところから入って行くのが一番だと思います。

いま第二の職場においても、若き人たちに「この講座で学んだ知識」を正しく伝えることを目標に頑張っています。

-----